

## V. 地区会活動報告

### 中国四国地区会

(1) 第 64 回中国四国地区大会 (2021 年 6 月 19, 20 日, 於: オンライン, 香川)

#### 【ポスター発表】(6月19日)

「山口市におけるヌートリアの生態調査」<sup>○</sup>飯田悠太<sup>1</sup>, 大森鑑能<sup>2</sup>, 細井栄嗣<sup>3</sup> (1 山口大学・農, 2 鳥取大学大学院連合農学研究科, 3 山口大学大学院創成科学研究科)

「高知県浦戸湾におけるベントス群集の空間構造」高木響 (高知大学大学院総合人間自然科学研究科)

「ウオノエ科等脚類の起源と進化」風間輝龍 (愛媛大学・理工学研究科)

「佐田山保護林における地表徘徊性甲虫の種構成の 12 年間の推移」<sup>○</sup>佐藤重穂<sup>1</sup>, 豊田鮎<sup>2</sup>, 長谷川元洋<sup>3</sup> (1 森林総研・四国, 2 香川大・農, 3 同志社大・理工)

「フタホシコオロギを用いた多雄交尾 bet-hedging 仮説の検証実験」<sup>○</sup>山本悠渡, 安井行雄 (香川大院・農)

「モンゴル草原の牧草種 2 種における被食後の再成長」<sup>○</sup>HURICHA<sup>1</sup>, 吉原佑<sup>2</sup>, 衣笠利彦<sup>3</sup> (1 鳥取大・連合農学研究科, 2 三重大・生物資源, 3 鳥取大・農)

「広島県宮島の後背湿地における 1970 年代-2019 年のヒトモトスキ群落の変化」<sup>○</sup>岡浩平<sup>1</sup>, 金城圭汰<sup>1</sup>, 内田慎治<sup>2</sup>, 坪田博美<sup>2</sup> (1 広島工大・環境, 2 広島大院・統合生命・宮島)

「人為攪乱後に成立した 3 つのアカマツ林の樹種構成と立地の比較」<sup>○</sup>南方悠生<sup>1</sup>, 永松大<sup>2</sup> (1 鳥取大院・農, 2 鳥取大・農)

「高知県のヒノキ人工林において間伐が葉生産効率に及ぼす影響」<sup>○</sup>稲垣善之<sup>1</sup>, 中西麻美<sup>2</sup>, 深田英久<sup>3,4</sup>, 渡辺直史<sup>3</sup> (1 森林総研四国, 2 京都大学, 3 高知県森技セ, 4 高知県)

「山が一斉に黄色くなる!! ~中国・四国地域のシイ属の豊凶の同調性について~」<sup>○</sup>大森鑑能<sup>1</sup>, 細井栄嗣<sup>2</sup> (1 鳥取大学大学院・連農, 2 山口大学大学院・創成科学)

#### 【口頭発表】(6月20日)

「アブラボテ属の 2 種ヤリタナゴとアブラボテにおける水流方向と産卵行動の関係」<sup>○</sup>佐藤萌柚<sup>1,3</sup>, 谷口倫太郎<sup>2,3</sup>, 北島淳也<sup>3</sup>, 武山智博<sup>1</sup> (1 岡理大院・生物地球, 2 岡大院・環境生命, 3 東海タナゴ研究会)

「バイオリギング手法によるヌートリアの環境利用と行動評価: 山口市樫野川流域における事例研究」<sup>○</sup>渡辺伸一<sup>1</sup>, 松本哲朗<sup>2</sup>, 林剛弘<sup>3</sup>, 山田孝士<sup>3</sup>, 西村修<sup>3</sup>, 益成典彦<sup>3</sup> (1 リトルレオナド, 2 山口県農林総合技術センター, 3 山口市農林政策課)

「低密度条件下におけるアカネズミの空間的な集合性」<sup>○</sup>柴山理彩, 中本敦 (岡山理科大・理)

「ツブラジイの豊凶がイノシシの繁殖に与える影響」<sup>○</sup>大森鑑能<sup>1</sup>, 細井栄嗣<sup>2</sup> (1 鳥取大院・連農, 2 山口大院・創成)

「被食者の個体群密度が捕食回避行動に及ぼす影響」<sup>○</sup>松村健太郎 (香川大・農)

「鳥取県智頭町のイラカザトウムシ染色体交雑帯へのシカ害の影響」<sup>○</sup>鶴崎展巨<sup>1,2</sup>, 堀田菜月<sup>1</sup> (1 鳥取大・農, 2 [鳥取市桂見])

「海浜植物群落の組成と地形, 砂の粒度との関係」永田彩美<sup>1</sup>, 永松大<sup>2</sup> (1 鳥取大・地域, 2 鳥取大・農)

「西日本におけるハチクの大規模開花と開花林分衰退の可能性」○小林剛<sup>1</sup>、大藤早織<sup>1</sup>、河野晴香<sup>1</sup>、村中梨恵<sup>1</sup>、小林慧人<sup>2</sup>、河合洋人<sup>1,3</sup>（<sup>1</sup>香川大学農部,<sup>2</sup>同志社大理工学部,<sup>3</sup>どんぐりネットワーク）

「広島県宮島で発生した平成30（2018）年7月豪雨災害復旧工事での緑化工」○坪田博美<sup>1</sup>、ファン=クイン=チ<sup>2</sup>、小山克輝<sup>2</sup>、盛沢鵬<sup>2</sup>、内田慎治<sup>3</sup>、紙本由佳理<sup>1</sup>、中原-坪田美保<sup>4</sup>（<sup>1</sup>広島大・院統合生命宮島,<sup>2</sup>広島大・院・統合生命,<sup>3</sup>広島大・技術センター,<sup>4</sup>千葉県中央博・共同研究員）

【高校生研究発表】（6月19-20日）

【公開講演会】（6月20日）

生物からみた地球の環境と歴史の縮図：中国四国地域における'JaSPa システム'<sup>2</sup>

（世話人：小林剛（生態・香川大学農部））

「JaSPa システムにおける森林の窒素循環：水質浄化機能注目して」稲垣善之（森林総合研究所）

「中国四国地方（JaSPa システム）で東西に起こるザトウムシ類の地理的分化」鶴崎展巨（鳥取大学）

「市民参加型調査からわかってきた西日本のタンポ分布」鈴木武（人と自然の博物館）

【総会】（6月20日）

a. 報告事項

庶務報告

学会誌発行部数，地区会員の動向（2020年12月末現在255名，昨年度から1名増），会費納入率，活動報告について

地区選出委員（地区代議員，自然保護委員）から報告

地域シンポジウム等補助金について（唐沢庶務幹事から報告）

b. 審議事項

1) 2020年度会計決算案

・笠木会計幹事から説明があり，承認された。

2) 2021年度会計予算案

・笠木会計幹事から説明があり，承認された。

3) 次期会長候補について

・中坪先生を次期会長候補者として承認した。

4) 次期県幹事について

・12月末までに決定することを確認した。

5) 2021年度合同支部大会開催地：島根県（5月21-22）